

# わたしたちのSDGs

SDGsもすっかり浸透し、独自の達成目標を掲げる企業も増えてきました。ここではそんな企業にお話を伺い、より多様な試みのヒントとして紹介します。

## our GOALS



## 有限会社 大始良運送

- 本社……鹿屋市田淵町1556-2  
TEL:0994-48-2037
- 鹿児島営業所……鹿児島市南栄4-9-8  
TEL:099-263-6662
- 事業……活魚輸送、石油輸送、LPG輸送  
一般・産廃・特管 処分・収集運搬  
移動シュレッダー事業
- 代表取締役……ふくなが としかず 福永 寿一様

### Q1. 会社の事業内容を教えてください。

当社は主に活魚輸送、石油輸送、LPG輸送を行っているほか、一般・産廃の処分・収集運搬や移動シュレッダー事業を行っています。

活魚輸送事業は九州一円から関西まで、石油輸送事業は県下一円に石油基地から輸送しています。移動シュレッダー事業は、大隅半島を中心に要請があった事業所へ出勤し、現地で機密文書の粉碎処理を行うもので、県内では当社のみが行っています。

### Q2. SDGsの達成に向けた取組を教えてください。

当社の主力である活魚輸送は、魚を生きたまま遠距離へ運ぶ専門的な輸送技術で水温管理や塩分濃度管理が非常に大切です。ドライバーが魚の様子を都度確認し、手作業で氷や塩などを注入しながら管理を行ってききましたが、数年前から自動で温度管理ができる最新型の設備(冷凍機)を搭載した車両を3台導入しています。大きな金額の投資にはなりますが、最新型の活魚運搬車の導入により、より良い状態で輸送することが可能となり、死魚の発生を抑え、食品ロスの削減やドライバーの負担軽減にも繋がっています。また、水族館への真いわし輸送など広域に活動しています。活魚運搬車以外にも燃費効率の高いトラックへの入れ替えを計画的に行いエネルギー使用量の削減や効率化に取り組んでいるほか、雇用環境の整備体制も整えています。

資源の再利用化を推進するために導入した移動シュレッダー事業では、ドイツから輸入した特殊な大型シュレッダーで紙を粉碎処理し上質紙に再生しています。ただ燃やすのではなくもう一度紙にする、少しでも環境を破壊しないような取り組み、安心・安全な輸送と地域社会への貢献を軸に企業努力を続けていきたいと思っています。



▲最新設備搭載の活魚運搬車



▲移動シュレッダー車

